

◆外来診療当番表

当院は原則予約制です ※土曜、日曜、祝祭日、12/30～1/3、8/14～8/16、10/1は休診

		月	火	水	木	金	備 考
内 科	午前	齊藤 勝 (消化器)	齊藤 勝 (消化器)	廣江 道昭 (循環器・生活習慣病)	赤津晋太郎 (消化器)	齊藤 勝 (消化器)	※午前の受付は 11:00終了
		鈴木 智毅 (総合診療内科)	高木恒太郎 (総合診療内科)	赤津晋太郎 (消化器)	山縣 俊介 (呼吸器)	高木恒太郎 (総合診療内科)	
		山縣 俊介 (呼吸器)	鈴木幹二郎 (循環器) ※予約外来	鈴木 智毅 (総合診療内科)	高木恒太郎 (総合診療内科)	鹿股 宏之 (消化器) 第1週は休診/10:00～	
	午後	茅野 博行 (循環器) ※月2回	担当医 (総合診療内科)	廣江 道昭 (循環器・生活習慣病)	鈴木 智毅 (総合診療内科)	赤津晋太郎 (消化器)	※午後の受付は 15:30終了
		齊藤 勝 (消化器)	山縣 俊介 (呼吸器) ※予約外来	赤津晋太郎 (消化器)	山縣 俊介 (呼吸器)	鈴木 智毅 (総合診療内科)	
		高木恒太郎 (総合診療内科)			医療センター Dr. (循環器)	医療センター Dr. (循環器)	
外 科	午前	東 和明 (外科)	緑川 靖彦 (外科)	緑川 靖彦 (外科) ～ 10:30	緑川 靖彦 (外科) ～ 10:00	羽成 直行 (消化器外科) ※第1・3・5週	状況により受付を早く終了 する場合があります
	午後	羽成 直行 (消化器外科)	東 和明 (外科)	東 和明 (外科) ～ 10:30	羽成 直行 (消化器外科) ～ 10:00	緑川 靖彦 (外科) ※第2・4週	
整形外科	午前	砂川 隆英 ～ 10:00	横田 雅宏 ～ 11:00	小野寺 剛 ※予約外来	橋本 健史 ～ 11:00	担当医 ～ 11:00	状況により受付を早く終了 する場合があります
		小野寺 剛 ※予約外来	砂川 隆英 ※予約外来		砂川 隆英 ～ 10:00	砂川 隆英 ※予約外来	
	午後		横田 雅宏	原田 和弘	橋本 健史 ～ 15:30	松本 秀男 ※予約外来	
					千葉 矩史 9:30～※予約外来	齋藤 実 9:30～	
眼 科	午前	岡安 彬彦 9:30～			千葉 矩史 ※予約外来	齋藤 実	※午後の受付は 15:00終了
	午後	岡安 彬彦					
耳鼻咽喉科	午前	高木 範男 ～ 10:30	高木 範男 ～ 10:30	高木 範男 ～ 10:30		高木 範男 ～ 10:30	状況により受付を早く終了 する場合があります
	午後		高木 範男 ※予約外来			高木 範男 ※予約外来	
血管外科	午前				石田 厚※	石田 厚※	※予約制
	午後			石田 厚※	石田 厚※		
婦人科	午前	佐藤 尚明※		佐藤 尚明※	佐藤 尚明 ※第2・4週	佐藤 尚明※	※予約制
	午後	佐藤 尚明※		佐藤 尚明※			
専門外来	午前			泌尿器科	脳神経外科 ※第2・4週	乳腺外来	※予約制
	午後			泌尿器科		乳腺外来	

介護医療院の風景

介護医療院では、昨年5月に大好評だったばた餅づくりを実施しました。利用者の方がばた餅を作る際「昔はよく作ってたんだ」と昔のエピソードを語りながら笑顔で作る様子が印象的でした。自分で作ったばた餅を食べると「自分で作ると美味しいね」「甘くて美味しい」と喜びの声が聞かれていました。また、6月にはデザートバイキングを実施し、桜餅風デザート、水羊羹、ミルクババロアの3種類から利用者の方に選択してもらい提供しました。「どれにするか迷うね」と選ぶ楽しさも感じてもらえたイベントになりました。今年の夏も猛暑が続く予報になっています。水分補給をこまめに行いながら、利用者の方の体調を考慮し、今後も楽しんでもらえるイベントを提供していきたいと思ひます。



介護老人保健施設ガーデニアでは、新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行された事に伴い、感染対策を徹底しながら約5年ぶりに外部からのボランティアによる“フラダンス体験会”を実施しました。フラダンスでの手の動きは「ハンドモーション」と言い、動きには言葉の深い意味が込められているそうです。入所利用者様、通所利用者様共に「上を向いて歩こう」を歌いながらハンドモーションを練習し短い時間となりましたが、笑顔に満ちた時間となりました。久々に“楽しかった”という言葉が溢れていました。今後も利用者様が笑顔になるイベントを計画していきたいと思ひます。



◎職員募集中◎ 看護師・薬剤師・臨床検査技師・看護補助者・言語聴覚士・介護支援専門員・介護福祉士・医療クラーク・施設管理

随時、病院見学を受け付け致しております。
■お問い合わせ窓口：総務課人事担当 / 西田・佐藤

呉羽会会報

8月号

2025.8

呉羽総合病院・介護老人保健施設ガーデニア・ガーデニアケアプランサービス
くれは訪問看護ステーション・呉羽総合病院介護医療院

くれは会通信

KUREHA COMMUNICATION Vol.93

呉羽会の基本理念

“すべてのひとを、
笑顔にするために”

Your smile reaches all

看護の日

2025年度看護の日のイベントを5月9日に開催しました。今年のイベントはコロナ前と同様の規模に戻し、各部署の相談コーナーやサンプル配布、リハビリではフレイル予防に焦点を置いた健康促進の為の体操を行いました。地域の方々の健康意識を高める良い機会となり、参加者同士の交流も図ることができ、とても有意義な時間となりました。また今回のイベントではキッチンカーも4店舗出店し、商品が売り切れるほどの大盛況でした。患者さんや近隣住民だけでなく参加した職員からも「楽しかった」「またやってほしい」という嬉しい声をたくさん頂きました。今後はイベント以外でもキッチンカーの出店を検討していますので楽しみに！

熱中症対策について

暑い日が続いていますね…
熱中症対策の飲み物のポイントをご紹介します。



経口補水液とスポーツドリンクの違い

経口補水液とは…



スポーツドリンクよりも電解質濃度が高く、水と電解質の吸収を速めるため、糖度は低い組成です！たくさん汗をかいた時や脱水の症状がある時はこちらを選択しましょう。

スポーツドリンクとは…



運動中に、汗として失われるナトリウムなどのミネラル、エネルギー補給のためのブドウ糖が含まれており、脱水予防や疲労回復などに役に立ちます！運動前・運動中・運動後に飲むのが効果的です。

飲み物
NG例

- ・カフェインを多く含むもの
(コーヒー、緑茶など)
- ・アルコール飲料



これらの飲み物は利尿作用
があるので飲みすぎには
注意が必要です！

消防訓練

呉羽会では、施設内で火災が発生した場合に、迅速な初動対応が行えるよう、定期的に消防訓練を実施しています。

今回の訓練は、看護職員や事務職員など、約30名が参加し、「消火設備と避難器具の使い方」をテーマに、専門業者の指導のもと、消火器や消火栓の使い方、高層階から避難する器具の使用方法などを、実践形式で訓練を行いました。実際に手を動かすことで、日ごろの備えの大切さを改めて感じる機会となりました。

万一の災害時に慌てず行動できるよう、今後も継続して訓練を重ねて参ります。



救命救急講習会



5月12日と19日、昨年5月以降に入職した職員を対象とした救命救急講習会を実施しました。勿来消防署の方を講師としてお迎えし、もしもの時に備え、落ち着いて応急処置ができるように、心肺蘇生やAEDの使い方について学びました。習得した技術や知識は、時間が経過するとともに忘れてしまいます。そのため、「いざ」という時に戸惑わないよう、当院では医療安全委員が講師となり全職員が反復受講しています。

認知症のお話 第11回

～忘れること、覚えること～



認知症看護認定看護師 鈴木真由美

認知症の症状で一般的にもよく知られているのは、物事を「忘れてしまう」ことです。

わたしたちは毎日たくさんの出来事を経験しますが、それを記憶として覚えていきます。経験したこと全部を鮮明に覚えておくことはもちろん不可能ですが、今日は何日か、自分の住所はどこか、友達と約束した内容は何だったかなど、大切なことはよく覚えていきます。

それは、脳が自然に大切な情報を選んで記憶しているからです。認知症の方は、「よく忘れてしまう」と思われていますが、実は、忘れているのではなく、「新しいことが覚えにくい」のです。



では、新しいことが覚えにくいとは、どんな状況でしょうか。新しいこと、それは、「いつもとは違うこと」や「新しい関係」「新しい場所」「新しい予定」などの情報です。

認知症の方は、新しい情報を覚えることが苦手なのですが、普段の暮らし方を変えないようにしたり、周りの人たちがちょっとした工夫をしたりすることで、認知症があっても生活を維持できることがあります。できる限り、いつもの生活を続けることが、認知機能低下を予防することにも繋がります。

「いつもの」生活を
続けることで、
不安を予防

食事をする時にいつも使っている食器や箸は「いつもの物」。朝ごはんの納豆とお味噌汁は「いつもの食事」。枕やタオルケットは「いつもの布団」、テレビを見る椅子は「いつもの場所」、買い物は「いつものお店」など、慣れていることは安心していただけるのです。

周囲の人たちが
大切にすること

周りの人たちは、まずは覚えられないことを理解して接することが大切です。覚えにくいのであれば、カレンダーに印をつける、何度も同じ言葉で伝えてみる、認知症の方が好きなことを話題にして、それにつなげて新しいことを話す、本人らしい行動を尊重する、メモなどの場所を変えない、覚えられなくても責めない、などの対応でお互いの生活を維持しやすくなります。

昔のエピソード

昔の思い出話は、認知症があっても比較的忘れないものです。例えば夏祭りで浴衣を着て、たこ焼きを食べたとか、金魚すくいをしたなど、楽しかった特別な日のことはよく覚えていて、それらはエピソード記憶と言われています。思い出話を聞いてもらって人と関わることで認知機能へ働きかけ、脳を活性化させてくれるのです。



2名の認定看護師が
活動しています！



がん性疼痛看護、認知症看護の2分野の認定看護師が活動をしています。入院中や外来での看護をよりよいものにできるように、ケアの相談に対応したり、院内の勉強会を開催しています。